



インターネットの現状

I インターネットの現状について

インターネット白書'98（日本インターネット協会 編）により、日本におけるインターネット利用の現状を以下に述べる。

1 国内のインターネット利用者について

国内のインターネット利用者は平成10年2月には1,000万人を超え、本年12月には1,385万人に達すると予想されている。また、平成10年2月時点での世帯普及率は7.08%に達しており、利用者数と合わせて、今後も続伸していくものと推測される。

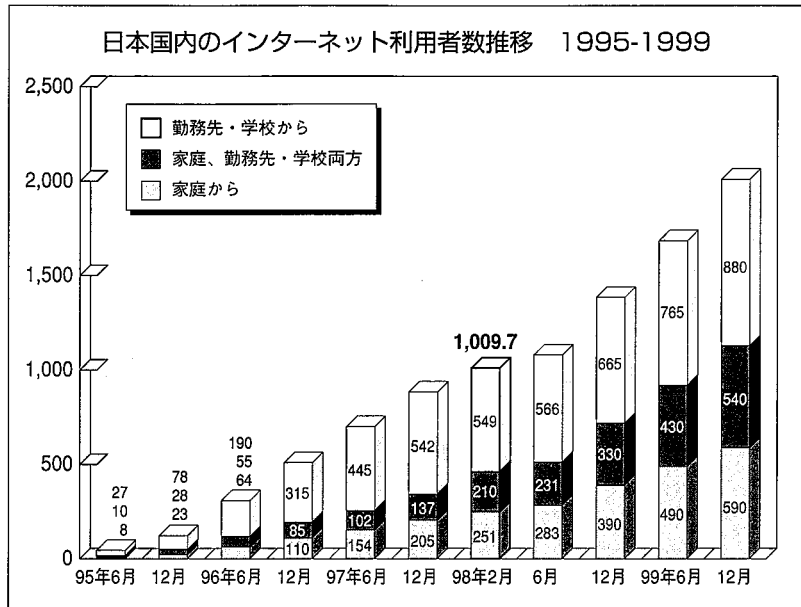


図 1-1
インターネット人口の推移

2 利用者の男女比及び年齢構成

インターネットの利用者としては、76.6%が男性である。また、未成年の利用者は2.2%である。

図 1-2-1 インターネット利用者男女比

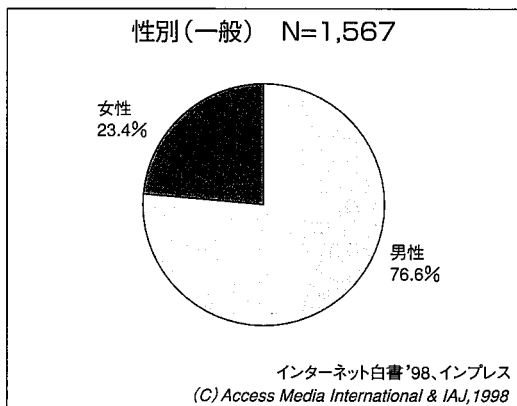
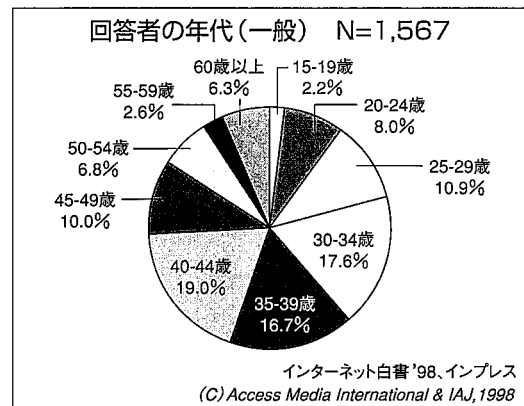


図 1-2-2 インターネット利用者年齢分布



3 インターネットの利用目的

自分のホームページを持っている者が8.9%おり、国内全体では、89万程度のホームページがあると推測される。

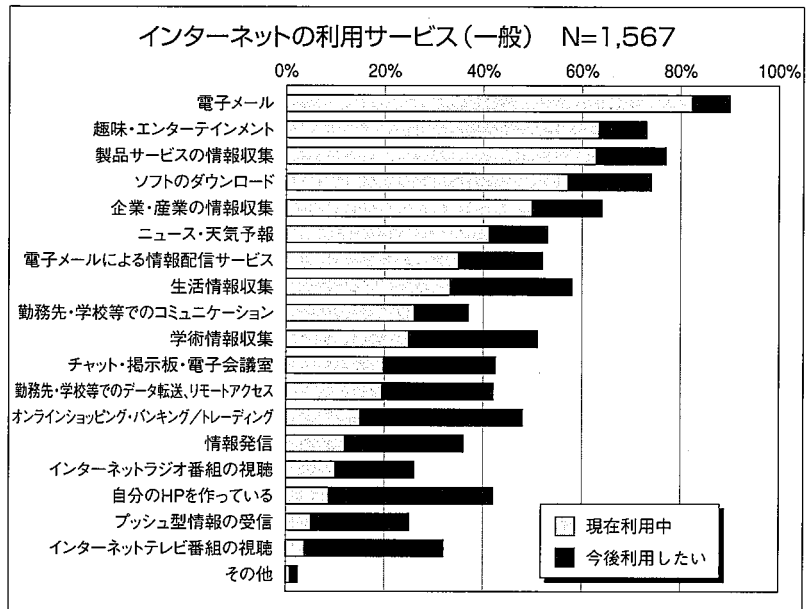


図1-3 インターネット利用目的

4 サーチエンジンの利用状況

インターネット利用者の90%がサーチエンジンを利用している。

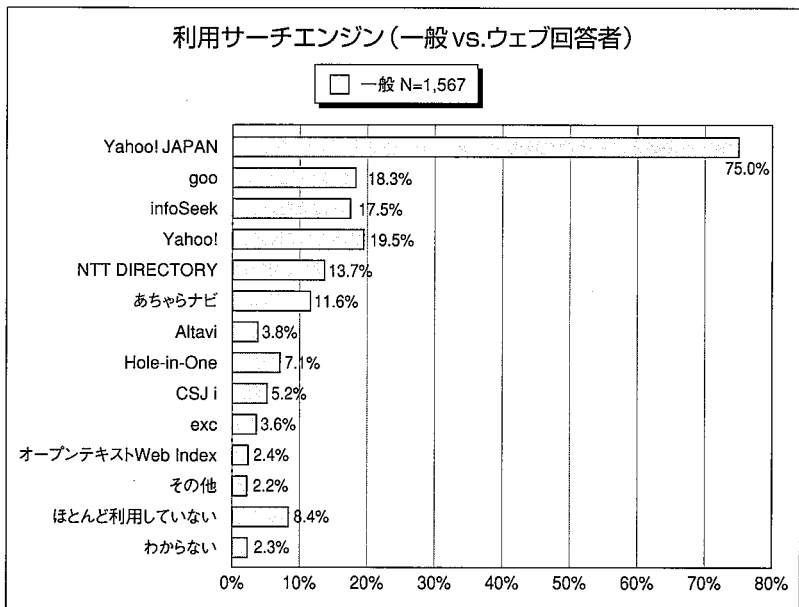


図1-4 サーチエンジンの利用状況

5 製品サービスの購入経験

製品・サービスの購入経験は20.4%があると答えており、全体は206万人の市場となっているといえる。

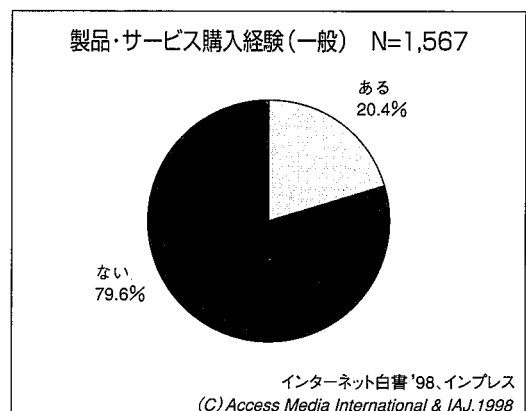


図1-5 製品サービスの購入経験